

訪問介護

教えていただいたのは



訪問介護って何ですか？

訪問介護とは、訪問介護員（介護福祉士・ホームヘルパー等の有資格者）が、要介護者の家庭を訪問して、身体介護や家事援助などの日常生活の支援、受診時の通院乗降介助を行う事を言います。

住み慣れた我が家でいつまでも、元気に暮らしたいというのは誰しも思う願いですが、介護が必要な状態となったときも、自宅での生活が快く過ごせるよう入浴、排せつ、食事の介護、その他生活全般における援助を行います。

また、一人暮らしの高齢者にとっては、人と触れ合う貴重な時間になります。離れて暮らす家族にとっては、健康状態や安否を知ることができ、安心につながります。



徳山医師会サポートステーション 歩れんど
介護福祉士
稲用 光高さん

※自宅での生活が快く過ごせるよう
全力でサポートいたします。
お気軽にご相談ください。



訪問介護サービスって どんなことするの？

大きく分けると①身体介護②生活援助③相談・助言に分けられます。

- ① 身体介護とは・・・入浴、排せつ、食事介助等、直接身体に触れる介護を言います。
- ② 生活援助とは・・・調理、洗濯、掃除、買い物等、家事の支援を行う事を言います。
- ③ 相談・助言とは・・・専門職としてより良い生活を送れるように介護方法の相談や助言、介護保険制度におけるサポート等を行う事を言います。

ご利用者の好みや生活スタイルなど状況を汲み取りながら対応します。要介護者の普段の暮らしをサポートすることを目的としており、大掛かりな家事や同居のご家族に向けての支援は行いません。



どんな気持ちで 介護にあたっていますか？

学生時代、なんとなく手にとったのが介護専門学校のパンフレットでした。机に向かうより人と接するのが好きだったので、向いてるかもしれないと介護の道に進みました。訪問介護はご利用者のホームグラウンドに入り込んで行うサービスです。

基本的に1人で対応していますので、男性だからという理由で、身構えられてしまったりすることもしばしばです。ご家庭ならではの独特なルールや好みなど様々ですが、現場の状況を汲み取りながらお一人おひとりにあったサポートし、徐々に信頼関係を築いていけたとき、なにもものにも代えがたい喜びがあります。一回の訪問時間は短いですが、一瞬でも楽しんでもらえるよう努めています。

事業所 info

徳山医師会サポートステーション 歩れんど
周南市東山町 6-28 TEL/0834-31-5200



母が脳梗塞で倒れ、半身不随になってから、19年が経ちます。これまでにいろいろな介護施設にお世話になったり、訪問看護を受けたりしていました。昨年3月、圧迫骨折をし、2ヶ月入院していましたが、突然退院が決まり途方に暮れていた際に、ケアマネジャーさんに「サポートステーション 歩れんど」をご提案いただきました。

現在、日中は自宅で過ごし、夕方からは母の家に向かい寝泊まりするという生活を続けています。24時間の連絡体制でサポートいただけるので、何かあったらすぐ対応いただけますし、入浴介助や排せつ介助などもお手伝いしてもらえるので、気持ちが楽になりました。はじめは男性の介護士さんと伺って戸惑いはありましたが、稲用さんは物腰が柔らかく、ちょっとした気配りなどもあり、いつも笑顔で対応してくれるので、母もすっかり心を許しており、大変助かっています。

